

第4回 仙台自分づくり教育アワード ～8万人の子どもたちからのありがとう～

仙台自分づくり教育フォーラム

今、子どもたちに 必要な力とは

榴岡小学校
弟子入り留学



仙台工業高等学校
インターンシップ



宮城野中学校
職場体験活動

日 時：令和元年8月2日（金）13:30～16:30

会 場：太白区文化センター 楽楽楽ホール

主 催：仙台市 仙台市教育委員会 仙台自分づくり教育研究会

共 催：仙台商工会議所 宮城県中小企業団体中央会
みやぎ仙台商工会 協同組合日専連仙台
宮城県中小企業家同友会 仙台青年会議所
仙台市PTA協議会

後 援：(N)(N)(K) 仙台放送局  仙台放送 TBC 東北放送 ICHB 東日本放送
三ツギテレビ J:COM 仙台キャベツ エフエム仙台
エフエムたいはく Rakuten.FM TOHOKU  fmたいはく797
河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局
産経新聞社東北総局 読売新聞東北総局

次 第

(進行：仙台青陵中等教育学校 放送部4名)

<ホール>

オープニング「仙台自分づくり夢教室」

アナウンサー・朗読家 渡辺 祥子 氏

第一部

1 開会

2 市長あいさつ

仙 台 市 長 郡 和子

3 共催者代表あいさつ

仙 台 青 年 会 議 所 古川 直磨

4 来賓等紹介

第二部

5 事例紹介

「職場体験活動を通して学ぶこと」

仙台市立榴岡小学校 小幡 利信 教諭

仙台市立宮城野中学校 橋本 勇人 教諭

仙台市立仙台工業高等学校 菅原 孝久 主幹教諭

<休憩>

6 基調講演

「令和時代の東北経済と子どもたちに身に付けさせたい力」

日本銀行仙台支店 支店長 岡本 宜樹 氏

7 講評

経 済 局 長 遠藤 和夫

8 エンディング 絵本の読み聞かせ

9 閉会

<ホワイエ>

1 起業体験推進事業 荒巻小学校 事業所PRポスター展

仙台市立荒巻小学校

2 仙台商業高等学校 開発商品即売会

仙台市立仙台商業高等学校 商業情報部

オープニング

※1

「仙台自分づくり夢教室」

アナウンサー・朗読家 渡辺 祥子 氏

< 出演者紹介 >

仙台を拠点に、ラジオパーソナリティー、CM ナレーター、司会など、フリーアナウンサーとして幅広く活躍する傍ら、言葉の力の大きさを子どもたちに伝えています。

仙台自分づくり夢教室の社会人講師として市内の小学校を訪問し、「一日一日、その瞬間、瞬間を大切に生きていくこと」を子どもたちに伝えている。



※1 仙台自分づくり夢教室: 将来に夢や目標を持ち、夢や目標の実現に向けて、学習活動等に進んで取り組もうとする態度を育てるため、仙台で活躍している社会人を職業講話の講師として市内の小学校に派遣する事業。

事例紹介

「職場体験活動を通して学ぶこと」

榴岡小学校	小幡 利信	教諭
宮城野中学校	橋本 勇人	教諭
仙台工業高等学校	菅原 孝久	主幹教諭

< 内容紹介 >

発達段階に応じたねらいを持って、地元企業のご協力のもと職場体験活動を行っている。教室では学べない、リアルな社会体験を通して学ぶことと、小学校・中学校・高等学校の事例を基に、活動と活動のつながりが大切であることを紹介する。

コーディネーター	山口 哲男	氏 (仙台自分づくり教育研究会長)
コメンテーター	鍋島 孝敏	氏 (宮城県中小企業家同友会理事長)
	齋藤 純子	氏 (NPO 法人せんだい杜の子ども劇場代表理事)
	菊地 淳	氏 (ハリウコミュニケーションズ専務取締役)

基調講演

「令和時代の東北経済と

子どもたちに身に付けさせたい力」

日本銀行仙台支店長 岡本 宜樹 氏

< 講師紹介 >

東京都出身、52歳、東京大学法学部を卒業し、平成2年日本銀行に入行。政策委員会室経理課長、金融庁検査局(出向)、政策委員会室国会渉外課長、松本支店長、発券局参事役を経て、平成30年4月に仙台支店長に着任し、現在に至る。

子どもたちが大人になる10年後、20年後は、どのような社会になっているのか。その時、どのような資質・能力を身に付けた人材が必要とされるか。これからの社会で生きていくために、「今、子どもたちに必要な力とは」何か、日本の経済状況を読みとるプロが子どもたちに身に付けさせたい力について講演する。



ホワイエ

「荒巻小学校

起業体験推進事業 ※2 事業所 PR ポスター展」



＜内容紹介＞

荒巻小では、高学年が「荒巻元気アップ作戦」として、様々な分野の社会人講師(コピーライターやカメラマン等)を招いて、話合いの仕方やキャッチコピーの作り方、写真や映像の撮り方について学習している。荒巻にある商店や事業所での体験・取材活動を通して、その店のよさや願いをまとめ、各商店等の「PRポスター」を制作し、店頭等に貼っていただいている。



※2 起業教育とは、キャリア教育の一環として「起業家精神(チャレンジ精神、創造性、探究心等)」や「起業家的資質・能力(情報収集、分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力等)」を有する人材育成のための教育活動。

「仙台商業高等学校 開発商品販売会」

＜内容紹介＞

本市の子どもたちを見ると、難しいことでも、あきらめずに最後まで挑戦しようとする力がやや不足しています。ところが、仙台商業高校の生徒が市内の企業のバックアップを受けながら「仙臺サイダー」をはじめ、たくさんの商品を開発している。生徒たちは、何度も何度もお店に足を運び、商品開発についてお願いをするが、何度も断られながらも、新商品の開発にチャレンジしている。



仙台商業高等学校 開発商品

- ・仙台味噌ギモーブ
- ・仙臺サイダー
- ・きなころんビスコッティ
- ・ベコたんカレー など

生徒スタッフ協力校

宮城野中学校、八軒中学校、郡山中学校、富沢中学校、
仙台青陵中等教育学校、仙台商業高等学校